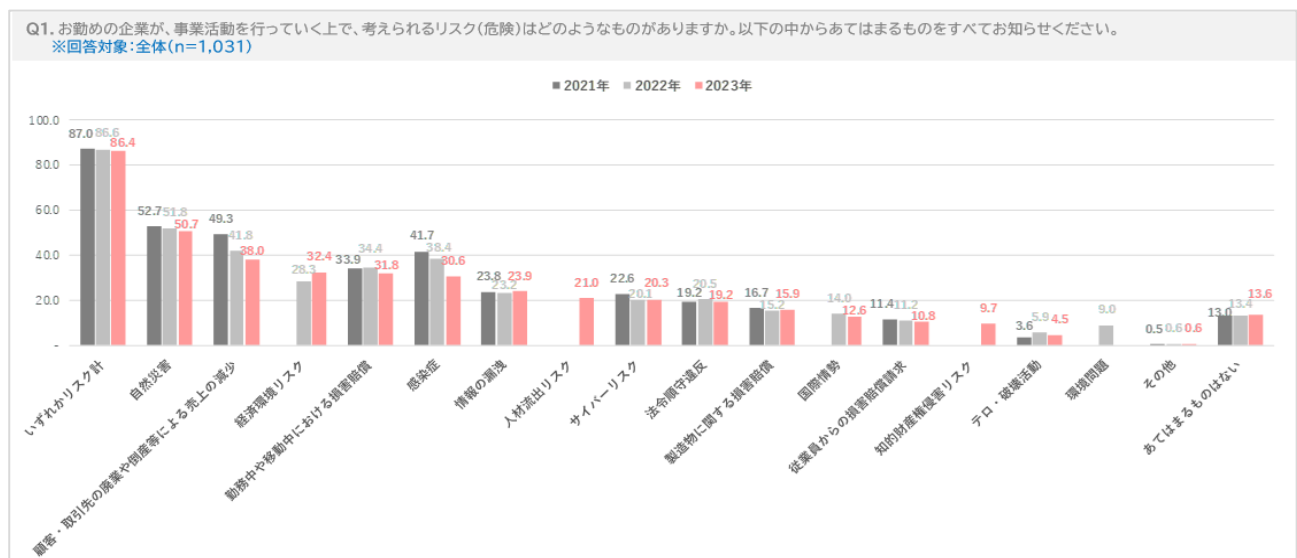
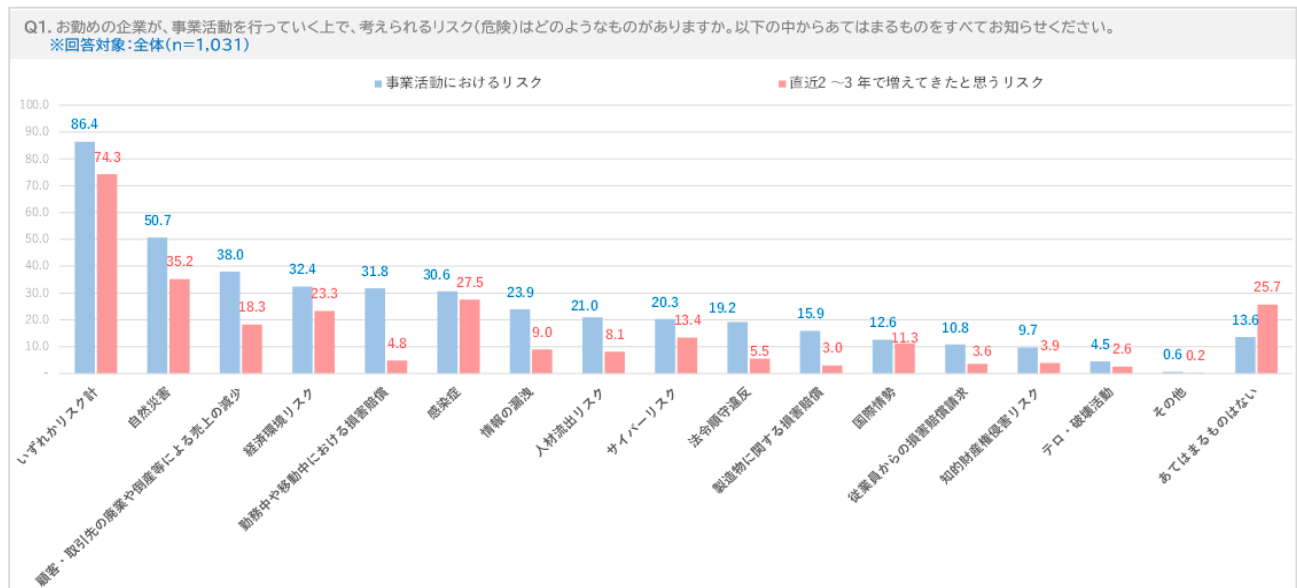


## ① 8割後半（86.4%）が事業活動を行っていく上で何らかのリスクを認識、他方で「感染症」のリスク認識は3年間で低下

- ・「事業活動を行っていく上で考えられるリスク」として、8割後半（86.4%）の企業が何らかのリスクを認識しています。特に、「自然災害」（50.7%）、「顧客・取引先の廃業等による売上の減少」（38.0%）、「経済環境リスク」（32.4%）が多く挙げられました。
- ・他方で、「感染症」や「顧客・取引先の廃業等による売上の減少」は、リスク認識が3年間で低下しており、新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行等の影響がうかがえます。



## ② 約3割が、実際に被害を受けたことが「ある」と回答、被害額は1億円以上のケースも

- ・勤め先の企業で「何らかのリスクにより被害を受けたことがあるか」を聞くと、27.9%が「ある」と回答。「周囲で被害を受けたという話を見聞きしたことがある」との回答は40.8%に上っており、リスクは身近に潜んでいることがうかがえます。
- ・実際の被害額を聞くと、全体の25.0%は「100万円未満」と回答していますが、一方で、「1

億円以上」と非常に高額なケースも 2.8%存在しています。被害額が1億円以上となったリスクとして、「製造物に関する損害賠償」(8.7%)や「従業員からの損害賠償請求」(8.3%)、「サイバーリスク」(6.3%)などが挙げられており、自然災害や社会情勢等の外的要因よりも、内的要因によるリスクが多い傾向が見られます。

Q12. お勤めの企業では、何らかのリスク(危険)により、実際に被害を被ったとのことですが、その被害額はいくらくらいでしたか。  
 おおよその金額で構いませんので、お知らせください。  
 ※回答対象: リスクによる被害あり(n=288)

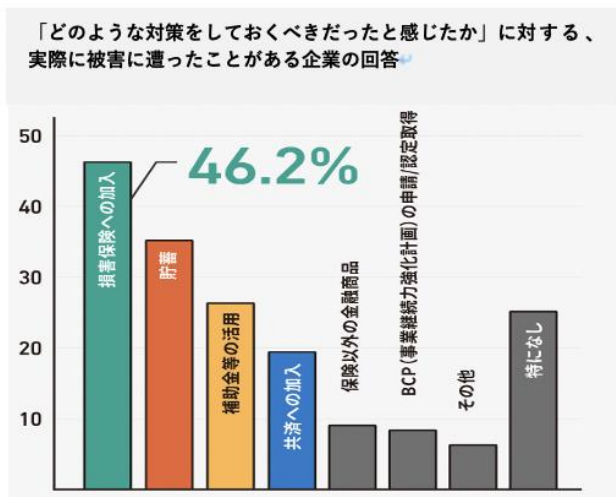
	n	100万円未満	100万円～200万円未満	200万円～300万円未満	300万円～500万円未満	500万円～1000万円未満	1000万円～2000万円未満	2000万円～3000万円未満	3000万円～5000万円未満	5000万円～1億円未満	1億円以上	わからない (%)	中央値 (万円)
全体	288	25.0	17.7	10.4	9.7	11.1	8.7	3.8	3.8	1.7	2.8	5.2	318
自然災害	121	33.9	19.0	9.9	9.1	10.7	8.3	2.5	3.3	-	0.8	2.5	228
国際情勢	33	27.3	9.1	3.0	6.1	12.1	12.1	12.1	6.1	3.0	3.0	6.1	844
法令順守違反	19	63.2	-	5.3	15.8	5.3	-	-	-	-	5.3	5.3	125
サイバーリスク	16	62.5	6.3	12.5	6.3	-	-	-	-	-	6.3	6.3	125
テロ・破壊活動	3	33.3	-	-	33.3	33.3	-	-	-	-	-	-	575
経済環境リスク	86	24.4	22.1	12.8	9.3	9.3	5.8	3.5	5.8	2.3	1.2	3.5	270
顧客・取引先の廃業や倒産等による売上の減少	100	16.0	16.0	14.0	17.0	11.0	9.0	7.0	3.0	-	1.0	6.0	421
情報の漏洩	19	47.4	10.5	-	10.5	10.5	5.3	-	5.3	-	5.3	5.3	150
製造物に関する損害賠償	23	39.1	21.7	4.3	8.7	-	8.7	-	-	-	8.7	8.7	180
従業員からの損害賠償請求	12	33.3	16.7	8.3	-	25.0	-	-	-	-	8.3	8.3	225
勤務中や移動中における損害賠償	34	55.9	8.8	11.8	5.9	2.9	-	-	2.9	2.9	2.9	5.9	134
感染症	84	38.1	10.7	10.7	10.7	10.7	1.2	1.2	1.2	1.2	4.8	9.5	217
知的財産権侵害リスク	10	10.0	40.0	-	-	20.0	-	-	-	20.0	-	10.0	238
人材流出リスク	41	24.4	9.8	12.2	14.6	12.2	9.8	7.3	2.4	-	-	7.3	400
その他	8	75.0	12.5	-	-	12.5	-	-	-	-	-	-	117

■:1位、■:2位、■:3位

③被害に遭った企業の約半数(46.2%)が、取っておくべき対策として「損害保険への加入」と

回答

- ・実際に被害に遭ったことがある企業に「どのような対策をしておくべきだったと感じたか」を聞くと、およそ半数(46.2%)が「損害保険への加入」と回答。取っておくべき対策として、その他の「貯蓄」(35.4%)や「補助金等の活用」(26.0%)などと比べても、「損害保険への加入」が最も高くなりました。
- ・リスク別で見ると、特に「製造物に関する損害賠償」(82.6%)や「勤務中や移動中における損害賠償」(76.5%)に対して、取っておくべき対策として「損害保険への加入」の回答率が高くなりました。これらのリスクは、何らかのリスクを認識している企業において、「損害保険への加入」で対策しているという回答が他のリスクと比べて多いことから、損害保険による備えの重要性が認識されていると考えられます。



Q5. お勤めの企業をとりまくリスク(危険)に関して、何かしら対策/対処をしていますか。  
※回答対象: いずれかリスクあり(n=891)

	n	損害保険への加入	貯蓄	補助金等の活用	共済への加入	保険以外の金融商品	BCP/事業継続強化計画の申請/認定取得	その他	特に対策/対処をしていない(%)
全体	891	52.6	27.8	20.7	16.9	9.4	8.4	3.3	29.1
自然災害	523	53.9	18.2	11.1	12.8	3.6	3.1	0.6	30.6
国際情勢	130	20.8	23.1	12.3	9.2	6.2	6.2	3.1	56.2
法令順守違反	198	26.3	18.2	7.1	9.6	5.1	7.6	-	54.0
サイバーリスク	209	26.3	13.9	9.6	5.7	7.2	8.6	4.8	51.2
テロ・破壊活動	46	26.1	21.7	17.4	13.0	17.4	15.2	6.5	45.7
経済環境リスク	334	8.7	27.5	19.2	6.3	6.0	4.8	0.3	54.2
顧客・取引先の廃業や倒産等による売上の減少	392	15.6	23.5	11.5	11.2	5.9	4.8	1.5	53.3
情報の漏洩	246	23.2	15.9	6.1	10.2	6.9	8.1	3.3	55.3
製造物に関する損害賠償	164	59.8	12.2	8.5	14.0	4.9	7.3	-	29.3
従業員からの損害賠償請求	111	35.1	18.9	9.9	9.9	8.1	12.6	2.7	43.2
勤務中や移動中における損害賠償	328	66.5	12.8	6.7	15.2	7.0	3.0	-	22.6
感染症	316	19.3	19.0	19.0	8.2	5.1	6.6	2.5	50.0
知的財産権侵害リスク	100	20.0	20.0	12.0	10.0	6.0	16.0	-	55.0
人材流出リスク	217	17.5	21.2	8.8	10.6	5.1	6.9	0.5	56.7
その他	6	-	16.7	-	-	-	-	16.7	66.7

■:1位、■:2位、■:3位

④ リスク対策だけでなく、「経営責任として、保険加入が必要だと思う」との声も多数(56.6%)

- ・ 損害保険に対する意識を聞くと、「近年、リスクが増えていると思う」(63.3%)との回答が最も多くなりました。また、「経営責任として、保険加入が必要だと思う」(56.6%)との回答も多く、増加するリスクへの対策に加え、経営責任としての保険加入の重要性がうかがえます。
- ・ 一方で、損害保険非加入の企業に、加入していない理由を聞くと、「リスクが発生する可能性は低いと考えているため」(35.2%)「対策する費用に余裕がないため」(26.8%)などの回答が多く挙げられました。

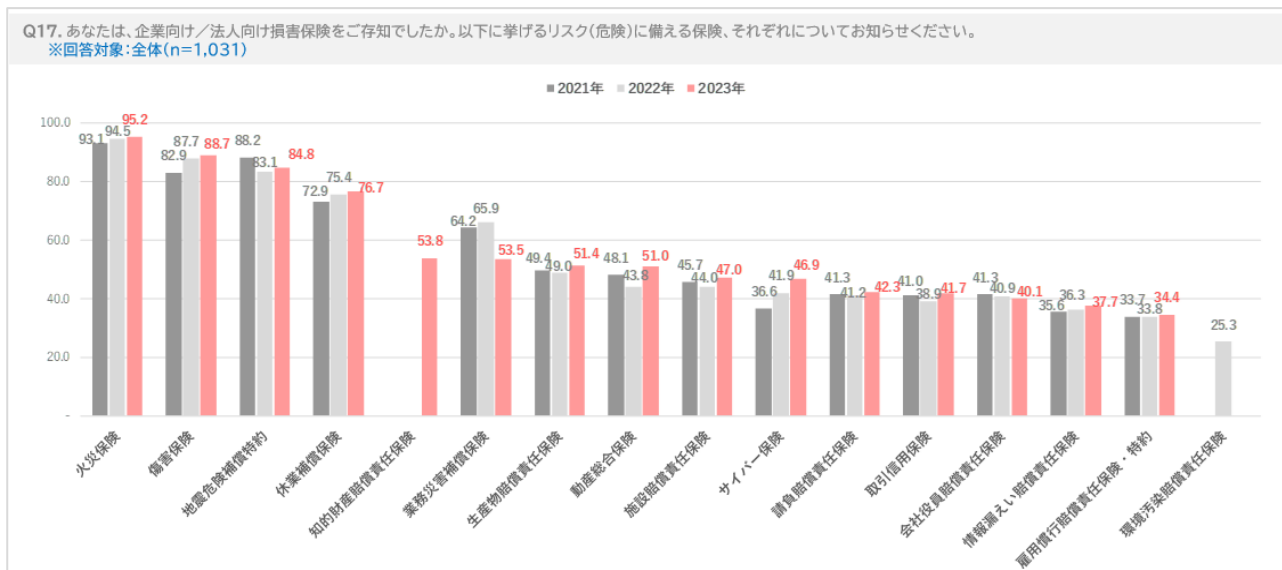
Q16. 中小企業をとりまくリスク(危険)や企業向け/法人向け損害保険に対して、どのようなお考えをお持ちですか。  
以下に挙げる項目について、それぞれあてはまるものをひとつだけお知らせください。  
※回答対象: 全体(n=1,031)

	n	とてもあてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	全くあてはまらない	あてはまる計(%)
近年リスクが増えていると思う	1,031	21.0	42.4	29.2	5.3	2.1	63.3
保険に加入するのであれば、損金算入できるなど、減税効果を求める	1,031	17.6	41.3	32.9	6.5	1.7	58.9
実際に被害に遭ったときに補償対象となるのか不安だ	1,031	17.5	39.9	34.3	6.4	1.9	57.3
経営責任として、保険加入が必要だと思う	1,031	16.5	40.2	34.4	6.3	2.6	56.6
補償の内容が複雑でわかりにくい	1,031	15.3	38.9	34.2	9.5	2.0	54.2
保険に加入していることで、安心して事業を行うことができる	1,031	10.9	42.0	35.8	7.5	3.9	52.9
保険会社や保険代理店から情報提供してほしい	1,031	10.9	35.6	40.3	8.8	4.5	46.5
保険に加入していることで、従業員に対して安心感を示すことができると思う	1,031	9.7	36.7	40.8	7.7	5.1	46.4
身近で被害を目の当たりにしないと、リスクの脅威や保険の必要性について実感がない	1,031	9.4	36.6	40.0	11.2	2.9	46.0
自社で本当に必要な保険がどのようなかわからない	1,031	12.8	32.8	37.5	13.0	3.9	45.6
発生するかわからないリスクに対して保険をかけるのがもったいない	1,031	10.8	32.0	37.7	14.6	4.8	42.8
保険に加入していることで、取引先に対して安心感を示すことができると思う	1,031	7.7	32.9	43.1	11.0	5.4	40.5
保険に加入するお金を他の支出にまわしたい	1,031	11.6	27.3	44.9	13.9	2.3	38.9
ひとつの保険会社にすべてをお任せしたい	1,031	7.1	27.1	47.7	12.3	5.8	34.1
心配性なので、できる限り色々な保険に加入しておきたい	1,031	4.8	19.1	45.2	22.8	8.1	24.0

⑤ 「サイバー保険」の認知率は3年間で10.3ポイント上昇、加入意向も最も高い結果に

- ・ 近年、サイバー攻撃は巧妙化、悪質化が進み、脅威が高まっています。「サイバー保険」の認知率は3年間で10.3ポイント上昇し46.9%となり、加入意向も、他の保険と比べて最も高くなっております(「情報漏えい賠償責任保険」と同率で27.6%)。

- また、「サイバーリスク」を認識している企業のうち、「損害保険への加入」によって対策している企業は、3年間で6.6ポイント上昇し26.6%となりました。年々複雑化するサイバーリスクに対し、サイバー保険の普及が進んでいることがうかがえます。



Q25. あなたは、今後お勤めの企業で、どのような企業向け/法人向け損害保険に加入したい(加入して欲しい)と思いますか。  
※回答対象:損害保険いづれか非加入(n=976)

保険種別	n	加入したい(%)					加入したい計 (%)
		とても加入したい(加入して欲しい)	やや加入したい(加入して欲しい)	どちらともいえない	あまり加入したいと思わない(加入して欲しいと思わない)	全く加入したいと思わない(加入して欲しいと思わない)	
全体	976	7.6	36.3	35.8	12.0	8.4	43.9
情報漏えい賠償責任保険	351	5.1	22.5	38.7	17.1	16.5	27.6
サイバー保険	435	4.4	23.2	39.1	17.9	15.4	27.6
業務災害補償保険	391	3.8	21.0	41.4	17.1	16.6	24.8
地震危険補償特約	493	2.0	22.7	43.4	16.2	15.6	24.7
雇用慣行賠償責任保険・特約	308	3.9	19.5	42.5	20.5	13.6	23.4
休業補償保険	665	3.0	19.4	42.3	20.9	14.4	22.4
火災保険	265	2.6	19.2	43.8	15.8	18.5	21.9
請負賠償責任保険	353	2.3	18.7	36.5	24.4	18.1	21.0
会社役員賠償責任保険	342	2.3	18.4	43.0	22.8	13.5	20.8
取引信用保険	384	3.4	17.2	44.3	21.1	14.1	20.6
傷害保険	557	1.4	17.8	44.3	20.6	15.8	19.2
施設賠償責任保険	347	1.7	14.7	42.9	22.2	18.4	16.4
生産物賠償責任保険	405	2.7	11.4	37.8	23.7	24.4	14.1
知的財産賠償責任保険	517	1.9	11.0	42.7	23.4	20.9	13.0
不動産総合保険	395	1.0	11.1	45.3	23.8	18.7	12.2

### <まとめ>

近年、中小企業を取り巻くリスクは多様化しています。経営課題としての関心度を聞いた問いでは、多様化するリスクの中で、「経済環境リスク」(87.1%)、「国際情勢」(86.9%)、「知的財産権侵害リスク」(83.0%)、「サイバーリスク」(82.8%)、「顧客・取引先の廃業や倒産等による売上の減少」(82.1%)などの関心度が高いことが分かりました。

損害保険加入のきっかけは、「保険代理店から提案があったから」(24.9%)、「保険会社から提案があったから」(24.7%)、「年々リスクが複雑化していると思うから」(23.9%)がトップ3です。身近に潜むリスクやその対策としての保険などを知るために、一度、損害保険代理店または保険会社に相談してみてもいいのではないでしょうか。